

## 令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部		高等部 職能開発科	学年	1年	学習グループ	A・B組(20人)	教科等名	キャリアガイダンスの時間		
年間授業時数		38.5	使用教室	1B教室			使用教科書			
曜日・校時 担当教員		木曜日	1時間目 (8:45~9:35)	MT	竹脇礼子	ST				
ね ら い	(1)	各自が個性に応じて進路を選択できる能力を身に付ける								
	(2)	集団、社会の一員としての、実践的な社会性、コミュニケーション能力を高める。								
	(3)	自分の将来像について考えられる								
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて				
1 学 期	大人のマナー	4	3	・社会人としてのマナー	・基本的なマナーを知る。	・公共交通機関におけるマナーを場面に応じて考えさせる。				
	大人のマナー コミュニケーション	5	5	・社会人としてのマナー ・他者とのかかわり方	・基本的なマナーを知る。 ・基本的なコミュニケーションスキルを身に付ける。	・会社訪問、面談に必要なマナーを考えさせる。				
	コミュニケーション 自己理解	6	4	・他者とのかかわり方 ・自分の特徴	・基本的なコミュニケーションスキルを身に付ける。 ・自分や友達の長所を見つける。	・自己紹介カードを作成して自分の性格を客観的に見つめる。				
	自己理解	7	2	・自分の特徴	・自分や友達の長所を見つける。	・自己紹介カードを作成して自分の性格を客観的に見つめる。				
2 学 期	大人のマナー	9	4	・社会人としてのマナー	・場面に応じた基本的なマナーについて考える。	・社会人に必要なコミュニケーションを考え、どうしたら円滑な人間関係を築けるかを考える。				
	大人のマナー コミュニケーション	10	5	・社会人としてのマナー ・他者とのかかわり方	・場面に応じた基本的なマナーについて考える。 ・事例を通して相手や周りのことを考える。	・社会人に必要なコミュニケーションを考え、どうしたら円滑な人間関係を築けるかを考える。				
	コミュニケーション 自己理解	11	3.5	・他者とのかかわり方 ・自分の特徴	・事例を通して相手や周りのことを考える。 ・自分や友達の長所を見つけることで、自分の特徴について考える。	・社会人に必要なコミュニケーションを考え、どうしたら円滑な人間関係を築けるかを考える。				
	自己理解	12	3	・自分の特徴	・自分や友達の長所を見つけることで、自分の特徴について考える。	・自己紹介カードを作成して自分の性格を客観的に見つめる。				
3 学 期	自己理解 将来設計	1	3	・自分の特徴 ・働く意味	・自分や友達の長所を見つけることで、自分の特徴について考える。 ・自分が将来働く意味を考える。	・仕事と余暇の割合について事例を通して学ぶ。				
	将来設計	2	4	・働く意味 ・自分に合った仕事	・自分が将来働く意味を考える。 ・複数の実習体験を通して、2年生からの作業種、進路先について考える	・現場実習を通して自分に合った、職種や職場環境について考える。				
	将来設計	3	2	・自分に合った仕事	・複数の実習体験を通して、2年生からの作業種、進路先について考える	・現場実習を通して自分に合った、職種や職場環境について考える。				

## 令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部		高等部 職能開発科	学年	2年	学習グループ	A・B組(20人)	教科等名	キャリアガイダンスの時間
年間授業時数		35.5		使用教室	2A教室			なし
曜日・校時 担当教員		水曜日	5時間目 (13:15~14:05)	MT	吉原 信子	ST		
				MT		ST		
ね ら い	(1)	各自が個性に応じて進路を選択できる能力を身に付ける						
	(2)	集団、社会の一員としての、実践的な社会性、コミュニケーション能力を高める。						
	(3)	自分の将来像について考えられる						
学期		単元名	月	時数	主な指導内容	ねらい	手立て	
1 学 期	自己理解		4	2	・自分の特徴	・友達の個性など、人それぞれの好みや表現の違いを知ることで、自分の特徴について考える。	・自己紹介カードを作成して自分の性格を客観的に見つめる。	
	自己理解 大人のマナー		5	3	・自分の特徴 ・社会人としてのマナー	・友達の個性など、人それぞれの好みや表現の違いを知ることで、自分の特徴について考える。 ・事例を通して、場面に応じたマナーがわかる。	・公共交通機関におけるマナーを場面に応じて考えさせる。	
	大人のマナー コミュニケーション		6	4	・社会人としてのマナー ・職場、家庭、友人関係とのコミュニケーション	・事例を通して、場面に応じたマナーがわかる。 ・事例を通して、場面に応じたコミュニケーションの取り方を考える。	・会社訪問、面談に必要なマナーを考えさせる。	
	コミュニケーション		7	2	・職場、家庭、友人関係とのコミュニケーション	・事例を通して、場面に応じたコミュニケーションの取り方を考える。	・トラブルになるコミュニケーションを考え、どうしたら円滑な人間関係を築けるかを考える。	
2 学 期	独り立ち		9	4	・通勤寮、グループホーム	・独立した生活の様子について知る。	・卒業後の生活について具体的に学び、イメージできるようにする。	
	大人のマナー		10	3.5	・社会人としてのマナー	・事例を通して、場面に応じたマナーがわかる。	・1学期で学んだマナーについて復習し、ロールプレイで練習する。	
	大人のマナー コミュニケーション		11	4	・社会人としてのマナー ・職場、家庭、友人関係とのコミュニケーション	・事例を通して、場面に応じたマナーを理解する。 ・事例を通して、場面に応じたコミュニケーションの取り方を考える。	・1学期に学んだ人間関係を円滑に保つためのコミュニケーションの取り方を実際に練習する。	
	コミュニケーション		12	5	・職場、家庭、友人関係とのコミュニケーション	・事例を通して、場面に応じたコミュニケーションの取り方を考える。	・1学期に学んだ人間関係を円滑に保つためのコミュニケーションの取り方を実際に練習する。	
3 学 期	余暇		1	4	・余暇活動	・現在の余暇の過ごし方について考える。 ・余暇を楽しむための方法について考える。	・余暇にはどういうものがあるか、また余暇の必要性を考える。	
	余暇 将来設計		2	2	・余暇活動 ・自分に合った職場	・余暇を楽しむための方法について考える。 ・複数の実習体験を通して、進路先について考える。	・仕事と余暇の割合について事例を通して学ぶ。	
	将来設計		3	2	・自分に合った職場	・複数の実習体験を通して、進路先について考える。	・現場実習を通して自分に合った、職種や職場環境について考える。	

## 令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部		高等部 職能開発科	学年	3年	学習グループ	A・B組(20人)	教科等名	キャリアガイダンスの時間
年間授業時数		35.5		使用教室	視聴覚室		使用教科書	
曜日・校時 担当教員		火曜日	1時間目 (8:45~9:35)	MT	松本守弘	ST		
				MT		ST		
ね ら い	(1)	各自が個性に応じて進路を選択できる能力を身に付ける						
	(2)	集団、社会の一員としての、実践的な社会性、コミュニケーション能力を高める。						
	(3)	自分の将来像について考えられる						
学期	単元名		月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて	
1 学 期	自己理解		4	2	・他者理解 ・自分の特徴	・他者の良いところがわかる。 ・自分の得意なこと、つけていたい力、助けてほしいこと等を理解する。	・自己紹介カードを作成して自分の性格を理解できるようにする。	
	自己理解		5	3	・他者理解 ・自分の特徴	・他者の良いところがわかる。 ・自分の得意なこと、つけていたい力、助けてほしいこと等を理解する。	・企業訪問、面接に必要なマナーをロールプレイを通して考えさせる。	
	大人のマナー		6	4	・社会人としてのマナー	・事例を通して、場面に応じたマナーを理解する。	・公共交通機関におけるマナーを場面に応じて考えさせる。	
	コミュニケーション		7	1.5	・職場、家庭、友人関係とのコミュニケーション	・事例を通して、場面に応じたコミュニケーションの取り方を理解する。	・社会人に必要なコミュニケーションを考え、どうしたら円滑な人間関係を築けるかを考える。	
2 学 期	独り立ち		9	3	・自立した生活	・独り暮らしに必要な知識、技能について理解する。	・卒業後の生活について具体的に学び、一人暮らしをイメージできるようにする。	
	独り立ち 大人のマナー		10	5	・自立した生活 ・社会人としてのマナー	・独り暮らしに必要な知識、技能について理解する。 ・事例を通して、場面に応じたマナーを理解する。	・1学期で学んだマナーについて復習し、ロールプレイで練習する。	
	大人のマナー コミュニケーション		11	4	・社会人としてのマナー ・職場、家庭、友人関係とのコミュニケーション	・事例を通して、場面に応じたマナーを理解する。 ・事例を通して、場面に応じたコミュニケーションの取り方を理解する。	・1学期に学んだ人間関係を円滑に保つためのコミュニケーションについて実際に練習する。	
	・コミュニケーション		12	4	・職場、家庭、友人関係とのコミュニケーション	・事例を通して、場面に応じたコミュニケーションの取り方を理解する。	・人間関係を円滑に保つためのコミュニケーションの取り方を実際に練習する。	
3 学 期	余暇		1	2	・余暇活動	・余暇の大切さを理解し、自分に合った余暇を考える。	・余暇とは何か、どういうものがあるか、また余暇の必要性を考える。	
	余暇 将来設計		2	4	・余暇活動 ・個別移行支援計画 ・5年後、10年後の自分	・余暇の大切さを理解し、自分に合った余暇を考える。 ・社会参加の具体的なイメージをもつ。	・仕事と余暇の両立について事例を通して学ぶ。	
	将来設計		3	3	・5年後、10年後の自分	・社会参加の具体的なイメージをもつ。	・自立した生活について、給料をどのように使うかシミュレーションして考えさせる。	